

西東京の教育



2019.11.15 / No.87

topics

- ①② 令和2年4月 小中一貫教育スタート
- ③ 東京文化財ウィーク2019 ほか
- ④ 学校給食レシピ ほか



令和2年4月 西東京市オリジナル 小中一貫教育スタート!

一人ひとりの個性が^{きら}煌めく未来のために

西東京市では、平成18年度から小・中連携教育*を行ってきました。これまでの小・中連携教育の成果をいかながら、中学校への進学に対する不安の軽減を図るとともに、外国語教育の重視、プログラミング教育の開始等、新しい学習指導要領に対応した教育を行う必要があります。

そこで、西東京市では、小学生が中学校進学後スムーズに新しい学校生活を開始できるよう、令和2年4月から西東京市独自の小中一貫教育を開始します。

※小・中連携教育…9年間を見通した学習指導や生活指導等の充実を図ることを目的とし、小・中学校の組み合わせとなる校区の設定や2年間の研究を実施する研究指定校の指定を実施

「小・中連携教育」から「西東京市独自の小中一貫教育」へ

小・中連携教育では、学習意欲の向上や部活動への期待の高まりなど一定の成果が見られました。一方で、1つの小学校から複数の中学校に進学している学区域の状況等を踏まえると、一部の子どもたちにとっては、実際に進学する学校の様子が分からないといった課題も見られました。

西東京市独自の小中一貫教育は、特定の学校を小中一貫校として指定するのではなく、全ての小・中学校で取り組むことで、どの中学校に進学しても円滑に新しい学校生活を送ることを可能にします。



進学に対する不安を軽減

昨年度、小学6年生と中学1年生を対象に、中学校への不安や中学校入学後戸惑ったことについてのアンケートを実施しました。そのアンケート結果から見えてきた、中学校で不安なこと、入学後に戸惑ったことなど、進学に対する様々な不安を軽減させます。

- 安心① 実際に進学する中学校への不安を軽減!
- 安心② 新しい環境に対する不安を軽減!
- 安心③ 中学校での勉強に対する不安を軽減!

小中一貫教育（9年間）で目指す子ども像

子どもたちが、未来でも、世界でも通用する人に成長することを願い、西東京市では次のとおり目指す子ども像を設定しました。

- 知** 学ぶ意欲が高く、自分で考え、判断し表現できる子ども
- 徳** 思いやりや規範意識があり、
自他を大切にしながら力強く生きる子ども
- 体** 健康や体力を保持増進し、主体的に運動に親しむ子ども

市民説明会を開催します

- 第1回 12月18日（水）午後7時から 保谷庁舎
 - 第2回 12月21日（土）午前10時から 田無庁舎
- ※詳しくは市ホームページをご覧ください。

☞ 2ページ 小中一貫教育ではどんなことをするのか？